



# 議会だより

No.  
**136**  
2019.4.12

平成31年度予算	… 2
第一回定例会報告	… 10
委員会レポート	… 14
一般質問は12人が登壇	… 17



葉山町議会 検索



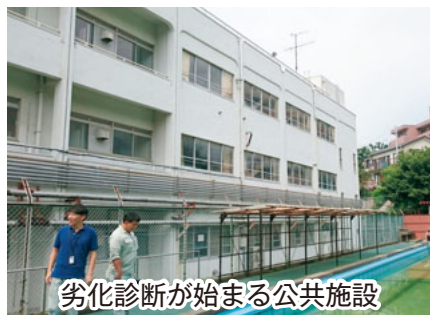
# 未来プロジェクト始まる

## ～劣化診断 4963万円～

31年度の  
新たな取り組み

みんなの公共施設未  
来プロジェクト推進  
事業 4990万円

学校施設や役場等の劣  
化診断（4963万円）  
実施など



改元奉祝事業 59万円

天皇陛下の御退位及び  
皇太子殿下の御即位にあ  
たり、横断幕及び日の丸  
小旗の購入など

財産管理事業  
1468万円

町有地内にある墓地擁

壁の改修工事、旧役場跡  
地にあるコンクリート堀  
撤去工事など

葉山の魅力創生・発  
信事業 664万円

「葉山の魅力を高める実  
行委員会」補助金と、H A  
YAMA NOTEの印刷

東京2020大会準  
備事業 147万円

海外選手との交流イベ  
ントや、応援旗・動画作  
成、葉山ヨットフェスの  
実施など

課税事務費  
1424万円

原動機付自転車用オリ  
ジナルナンバープレート  
の作成など

在宅高齢者福祉サー  
ビス事業 875万円

緊急通報システム事業  
委託や、ふれあいパス購  
入費助成、高齢者送迎サ  
ービス業務委託など

緑の保全事業  
1569万円

葉緑地法面防護工事  
や、ブロック堀撤去助成  
金など



汚水処理施設維持管  
理事業 8376万円

東伏見台、パークド葉  
山四季、シーライフパー  
クの管渠調査委託など

廃棄物資源化・処分  
事業 3億6816万円

広域連携に伴う逗子市  
との共同処理負担金（燃  
やすごみ、容器包装プラ  
スチック）など

クリーンセンター再  
整備事業 3996万円

老朽化した既存施設の

解体、資源化処理施設の  
再整備、土壌調査業務委  
託など

住宅耐震推進事業  
401万円

木造住宅の耐震相談や、  
ブロック堀撤去補助など  
南郷上ノ山公園管理  
事業 1624万円

施設維持管理や、ドッ  
グヤード整備工事など  
消防車両整備事業  
2042万円

第4分団消防ポンプ自  
動車の購入  
防災対策事務経費  
580万円

津波避難経路誘導路面  
シート張替修繕や災害用  
指定井戸表示板作成など  
防災資機材備蓄食糧  
整備事業 1045万円

県立逗葉高等学校での  
防災倉庫設置工事など  
教育支援センター（ヤ  
シの実教室）整備事  
業 320万円

ヤシの実教室の移転先  
（上山口小学校内）の整  
備に関する設計業務委託

教育情報ネットワー  
ク管理事業 1195万円

学校から保護者に向け  
た危険情報メール（あん  
しんメール）配信システ  
ム利用料など

小学校情報教育推進  
事業 3395万円

各校40台の児童用ノー  
トパソコン整備など  
図書館サービス推進  
事業 476万円

町立図書館あり方検討  
委員会の委員報酬など  
スポーツ振興事業  
533万円

スポーツ推進審議会の  
委員報酬や、スポーツ推  
進計画アンケートなど  
一般介護予防事業  
1101万円

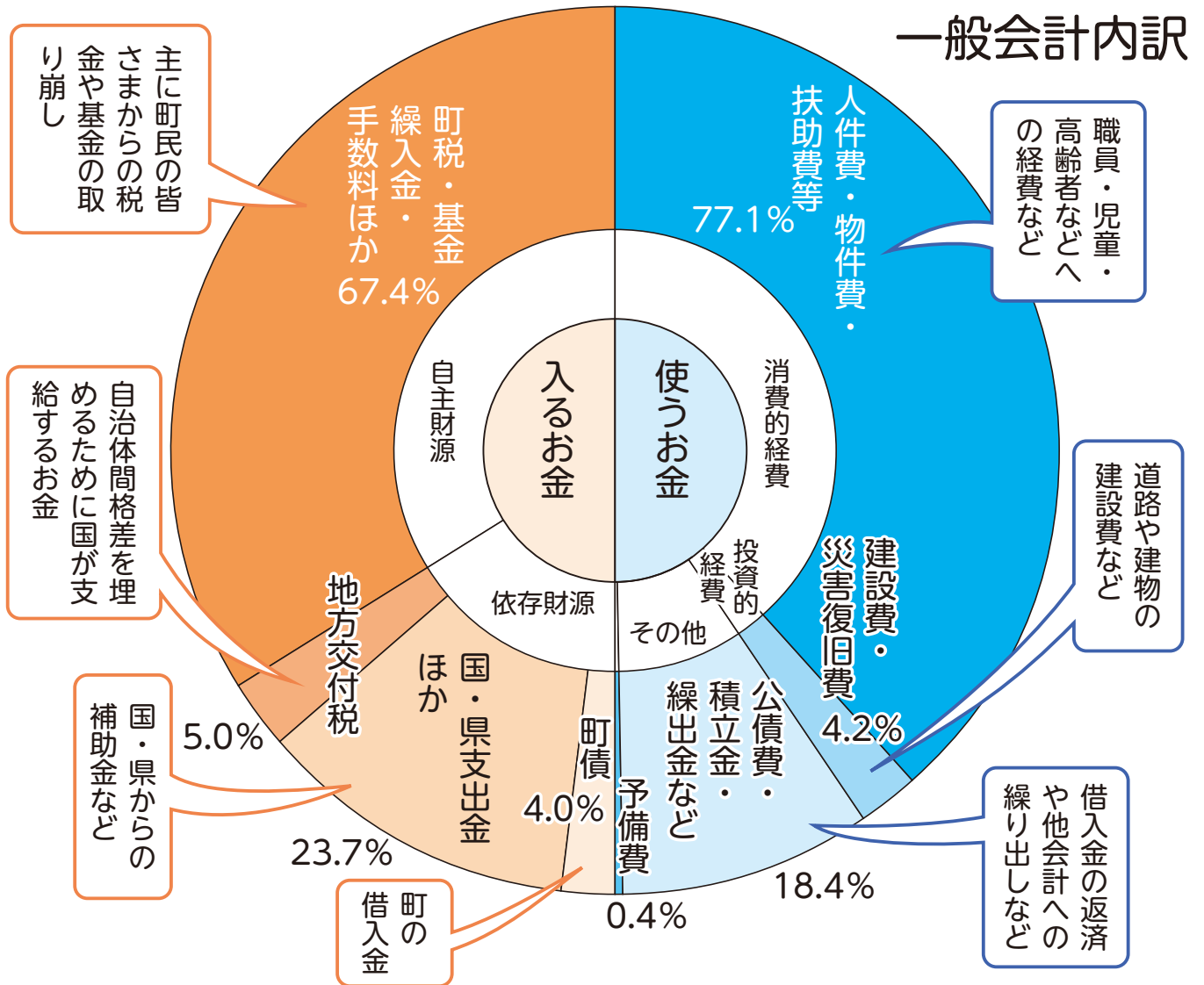
葉山町地域支援ボラン  
ティアポイント事業の負  
担金など  
包括的支援事業・任  
意事業費 8160万円

認知症ケアパスや、リ  
ビングウイルのパンフレ  
ット作成など

平成31年度  
予算

# みんなの公共施設

一般会計予算100億8603万円 (前年比プラス4.2%)



(単位：千円)

### 予算の推移

- 一般会計は7年連続で伸び、初めて100億円の大台に乗りました。
- 国民健康保険の減少が大きいのは、団塊世代が後期高齢者医療保険に移行しつつあるからです。

会計名	31年度予算額	30年度予算額	比較増減	増減率 (%)	
特別会計	国民健康保険	3,510,961	3,681,145	△170,184	△4.6
	後期高齢者医療	998,705	997,621	1,084	0.1
	介護保険	2,943,304	2,899,149	44,155	1.5
	小計	7,452,970	7,577,915	△124,945	△1.6
下水道事業会計	2,467,415	2,400,620	66,795	2.8	
<b>合計</b>	<b>9,920,385</b>	<b>9,978,535</b>	<b>△58,150</b>	<b>△0.6</b>	

# 予算審議総括質問

## 10人が質問しました

### 予算・財政

**笠原** 任期最後の予算編成中、公約未提案事業は。

**町長** 一つに給食センターがあり、もう一息だ。

**土佐** 一般会計予算は7年連続増額、初めての100億円台だが、その要因は。

**部長** 個人の課税所得が、数%伸びを示している。

**金崎** 歳入増の要因は。

**部長** 町税収入と国・県支出金の伸びである。

**畑中** 平成31年度予算における目玉事業は何か。

**町長** 住民票などのコンビニ交付だ。

**畑中** 町民の利便を考えると良いことだが、手数料がかさむので、緻密な計算が必要ではないか。

**町長** 小さい町だが、取り組みを進めていく。

### 施政方針

**石岡** 町長施政方針の中に「品格の町」として葉

山の良さを誇ってまいりたい」とあるが、風土や住民の品格だけでなく、景観としての品格を行政側も意識し、町全体で取り組むべき課題では。

**町長** まちづくり、土地計画の面から見たその品格というのは、非常に難しい。さまざまな制限がある中では、長年苦勞して良い町並みを維持してこられたと思う。今回はあくまでも、町の人の良さを更にアピールしたいと思つて表現した言葉だ。

### 協働・まちづくり

**飯山** 最近、町民の方から「行政はこの町をどうしたいのかよくわからない」とのコメントをいただく。大きな変革期にある中で、葉山町にとっての将来をどうすべきか、決める時期にあると感じている。まちづくり条例

の見直しなど、対応について伺う。

**部長** 環境配慮のまちづくりの中で、景観に配慮した開発を誘導するなど、まちづくり条例が担うべき部分もあるが、条例の見直しまでは考えていない。

**畑中** 以前から「活動の際に使える場所が欲しい」という声がある。交流センターのような施設の必要性をどう考えるか。

**町長** まちづくりの拠点となる場所はいまだに達成できていないが、図書館の2階や福祉文化会館も拠点としての議論があつてしかるべきだと思つている。一つの提案として検討項目に入れて欲しい。

**近藤** 町民との協働をうたうのであれば、まちづくり条例に基づく公聴会の公述人の思いに添えるため、町長の見解を述べた条項を加えるべきでは。

**町長** 気持ちにはわかるが、答えても影響力がない。

### 公共施設・劣化診断

**笠原** 公共施設再整備基本データ作成の「みんなの公共施設未来プロジェクト」の結論はいつか。

**部長** 平成31年度に劣化状況調査、財政等の把握をする。二次的な診断も2024年度に行うが、明確な期限設定はない。

**土佐** 公共施設の再整備を全庁的なプロジェクトとして捉えた「みんなの公共施設未来プロジェクト」が立ち上がるが、結果はいつ出るのか。

**部長** 劣化状況調査は単年度で行う調査で、成果品として31年度中に経費の試算や施設の劣化の程度がわかる。

**金崎** 公共施設再配置に関する町民との協働は。

**部長** 32年度以降になる。

**鈴木** 公共施設の再整備を全庁的なプロジェクトとして捉えた「みんなの公共施設未来プロジェクト」で14施設の劣化診断調査とあるが、学校トイレの改善等、緊急的対策

は即座に対応するのか。

**部長** 児童生徒の安全上、緊急対応の可能性はある。

### ごみ処理広域化

**笠原** 逗子市との広域処理に向け、クリーンセンター再整備や、施設解体に必要な土壌汚染調査はいつからか。

**部長** 31年度の調査結果により結論を出す。

**笠原** 容器包装プラ搬送ルートで中央道の延伸や料金所の無料化、特別通行許可等の協議は。

**部長** 容器包装プラの広域処理は2020年から行う。議決後に詳細は詰めるが、逗葉新道やイトピアを通る案など、さまざまなルートを想定し最善の経路を検討する。

**金崎** ごみに関する意見交換会とは。

**部長** 各町内会を想定。

**近藤** クリーンセンターの再整備計画にあたって、常設の資源回収センター設置を検討すべきでは。

**部長** 研究したい。



逗子市環境クリーンセンター

### 給食センター

**飯山** 公共施設の劣化診断により、教育関連施設の将来像が明確になると、併せて給食センターは単独で行うか、複合化などで行うべきかとの議論になると思われる。劣化診断と給食センターの関連性について伺う。

**教育長** どちらに優先権があるということではなく、今はどちらにも必要かどうかの認識でいる。

**土佐** 学校給食センターを多面的に活用、防災機能を果たせる、教育機能を加えると、公的資金が獲得できるのではないかと



**部長** 建設費を含めて姿が見えてきた時に、進めていくべきと思う。

**近藤** 中学校給食の開始が予定地の混迷から大幅に遅れている。利用者のことを考え、直営方式での開始までの間、民間業者による食缶方式での供用開始を検討すべきでは。

**部長** 考えたことがない。候補地交渉に集中したい。

**教育・子育て**

**石岡** 学校施設整備費について、30年より問題視されている修繕費など、予算に反映されているか。

**部長** 臨時的修繕にかかる費用は倍額計上しているし、すでに30年度内で行っている修繕もある。

また、議会から指摘された箇所についても、劣化診断の結果以前に改善することも想定している。

**金崎** 学校施設の改善は、劣化診断と緊急修繕での対応をする。

**金崎** 給食室の改善は。  
**部長** スポットクーラー

を設置し、劣化の激しい備品は更新する。

**金崎** ヤシの実教室の移転と、その後の上山口小旧校舎は。

**部長** 移転先は上山口小学校内で、旧校舎の今後は未定だ。



上山口小旧校舎

**金崎** 子ども家庭総合拠点の開設とは。

**部長** 地域で児童虐待を予防するため、専門性の高い職員を1人採用する。

**鈴木** インターネット依存やゲーム依存の「デジタルヘロイン」が問題視されるが、学校の対策は。

**部長** 情報モラル教育を徹底して行っている。

**待寺** どのような点に留意し教育予算編成したか。  
**教育長** 議会から指摘さ

れた部分や、学校とのヒアリングを通じて入念に点検し、しっかり対応する予算を組んだ。パソコン等備品購入にも当たり、臨時修繕費も倍増できた。

**窪田** 公共施設の70%が教育施設。劣化診断後に統廃合を考えていくのか。

**教育長** ハード面も考えるが、子どもの実情、地域性を十分研究していく。

**福祉**

**土佐** 聴覚障害者に対する情報保障のため、役場カウンターでの手話通訳者の配置時間が拡大されるが、どれくらいか。

**部長** 週に30時間の範囲で、4日または5日だ。

**金崎** 地域支援ボランティアポイント制度とは。

**部長** 担い手不足解消のための支援を行う。

**窪田** 障害者送迎サービスを高年齢者送迎サービスに移行するが、障害者利用に変わりはしないか。  
**部長** できない部分は他障害サービスで対応する。

**窪田** 認知症ケアパスバンプレットが作成される。地域、町がどのように支えていくのが大切。認知症サポーター養成講座等、学校での取り組みは。

**教育長** 重大性はわかる。現代的問題の学習機会の提供として周知していく。

**近藤** 高齢者介護に関してボランティアポイント制度が発足するが、町内では防災・環境などさまざまなボランティアが活動している。そこへの手立ては。

**環境問題**

**町長** 防災の方々には、必要に応じて提供したい。

**窪田** 町は主体性を持ち、SDGsへの取り組みを。

**部長** 環境配慮への取り組みを、住民周知と共に公共施設へも進めたい。

**諸証明コンビニ交付**

**鈴木** コンビニでの住民票、印鑑証明、課税証明取得が10月からとあるが、他に取得可能なものは。

**部長** 将来的に、戸籍の発行を検討したい。

**健康**

**鈴木** 健康に関するビッグデータの活用は。

**部長** 保健師等が活用のため研修に参加予定だ。

**イノシシ対策**

**鈴木** イノシシ捕獲の鳥獣対策協議会への支援を。  
**部長** 国交付金・町補助金で活動。31年度は新たな予算計上し、支援する。

**ドッグヤード**

**畑中** ドッグヤードは利用者自ら瓦礫の撤去等しているが、整備工事で改善されると期待するが。  
**部長** 勾配を緩和して、土を入れて転圧をするような工事を想定している。



ドッグヤード

**安全対策**  
**待寺** 31年度にカーブミラーや街路灯の点検を一齐に行うが、国道の標柱や街路灯も錆が見受けられる。県への働きかけを一緒に行うべきだが。

**部長** 具体的には予算化されていないと思う。県へ働きかけをしながら、町も業者をお願いし、交差点部分などの危険な柱をチェックしていきたい。

**国民健康保険**

**窪田** 国民健康保険料の子どもへの均等割免除等、保険料負担軽減の考えは。  
**部長** 国に要望していく。

**下水道事業**

**待寺** 下水道アセットマネジメントプログラムは、事業継続の上でも重要だが、職員1人減で対応できるのか不安だが。  
**部長** 公営事業会計への移行や官民連携事業の準備のため1人増員したが、ようやく実現したので通常の8人体制に戻した。

## 予算特別委員会審査報告

予算特別委員会を設置し、待寺真司委員長、石岡実成副委員長、横山すみ子、近藤昇一、笠原俊一、土佐洋子の各委員が2月20日から6日間審査を行いました。最終日には町長・教育長に出席を求め、質問を行いました。

### 町長・教育長質問

#### 職員研修等の充実

**問** 町民との協働のために、また庁舎内の横連携のために、職員にファシリテーション能力が必要だ。職員を積極的に、研修に行かせるべきだが。

**答** 市町村研修センター

の他、先進地視察にも行かせている。現状、ファシリテーションのメニューはないが、重要だ。町職員の学び合いとして内部研修を増やし、組織内の交流・連携につなげていきたい。

**問** ハラスメント研修は、継続的に行うべきでは。

特に、アンケートは重視するべきだが。

**答** モラル・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等もあるので、見識を深めながら、ケアしていきたい。

#### 各種証明書のコンビニ交付

**問** 窓口対応のコストとの比較は。こちらの試算では一枚1万円を超過する

**答** 町の窓口で発行すると、事務経費を入れて一枚あたり15000円くらいになるので、発行枚数が増えれば、コンビニ交付と大差なくなる。コンビニで証明書が取れると

いうことは、学生や会社員にはメリットが大きく、有意義だ。

**問** 時代の流れとして、コンビニ交付は進めるべきだ。庁舎内の窓口業務が減れば、人員を他の部署に回せるのでは。

**答** そのとおりだと思う。

#### 空家等対策推進事業

**問** 空家のシェアは民間では行われているが、町

としてはどうか。

**答** 空家の活用はまだ議論していないので、今後の課題とする。質の良い

空家は市場に出したいので、31年度中に宅建協会と協定を締結する。

**問** 地域の人が不安に思う管理不全の空家は。

**答** 大家さんにアプローチしてきたが、法的な権限がないので、所有者が増えてしまうと難しい。ただ、建物を解体してもらえたケースもある。担当者が一軒ずつ、労力をかけて対処していく。



町内の空家

区域の住宅について、農家でなくても購入できるか、可能性を研究したい。

#### 葉山の魅力創生・発信事業の展望

**問** 31年度が補助金の最終年度だが、その後はどうするのか。

**答** 里山体験を増やす、里山の管理者を捜すなど、行政が責任を持って、葉山の価値づくりに取り組んでいく。必要経費については、2020年度に相談する。

**問** 山での作業時や来訪時には、水やトイレが必要だが。

**答** 水は、入山前に各自準備してもらう。トイレについては、課題として考える。

**問** 自力で棚田の復元をしている方たちと、よく話し合いをするべきでは。

**答** 話をして、継

続の難しさを学んだ。経済的合理性はないかもしれないが、里山を憩いの場にしていきたい。

#### 生け垣の推進と町有地内に設置する塀

**問** 旧役場跡地にフェンスを作るなら、その内側に緑を植える方法もあるが。

**答** 隣地に水が流れ出ることを止めるため、また、脇の道路が狭いため、フェンスになった。敷地内の大きな木を伐採する場合は、今後検討する。



旧役場跡地のコンクリート塀



# トピックス



## 一般会計予算の撤回

2月20日の委員会審査の中で、各種証明書のコンビニ交付について、予算計上の方法が、※総計予算主義の原則に抵触することが判明しました。

本来、一枚あたり300円の交付手数料を収入に計上し、支出として115円を地方公共団体情報システム機構（J-LIS）に支払うとい

一般会計予算案 比較表 (単位：千円)

差替前 議案 第45号	差替後 議案 第55号	増減	備考
2,291	2,295	4	証明書コンビニ交付手数料(+4)
13,432	13,456	24	住民票手数料(+12) 印鑑証明手数料(+12)
15,723	15,751	28	

※総計予算主義とは  
会計年度における収入の全てを歳入に計上すると共に、支出の全てを歳出に計上する方式のこと。地方自治法第210条に定められている。

**問** 生け垣推進の条例があることを、職員は認識しているのか。

**答** 条例ではなく要綱だが、十分理解している。

人の目に触れる所には緑を植えたいが、近所に対する迷惑など、管理面で非常に難しい。

**問** 堀内の防災広場も、緑がなくて悲しいが。

**答** 元が県道だったので、アスファルトが分厚く入

っていて、整備するには費用がかかる。しかし、公共施設の整備と併せ、議論したい。

### 町立図書館のあり方と職員体制

**問** 図書館が、第1次劣化診断の対象から外れているが。

**答** 建物自体は、すでに大規模改修が済んでいるため。駐車場の混雑や、2階の利用法など、改革すべき点に目を向けている。

**問** 正規職員が2人しかおらず、そのうちの1人である館長が退職予定と聞いている。大事な文化拠点なので、不安を感じる。人員を増強するか、館長の身分を課長級に戻すか等するべきでは。

**答** 課長はマネ

ジメントが役割だ。それよりも、仕事請負人のような、実務に精通した人材の方がいい。しかし、目的に合った職位のあり方は考えたい。

**問** あり方検討委員会の立ち上げが遅いのでは。

**答** ある程度議論がまとまれば、中間報告を出していただくことも可能だ。

### 自衛官募集に係る対象者情報の提供

**問** 住民基本台帳法では、写しについての閲覧のみを認めている。若者の個人情報情報を紙にまとめて自衛隊に提出するのは、個人情報保護法に抵触するのでは。

**答** 総務省の見解では、自衛隊法の97条の規定があるので問題ないとのことだが、再度検討する。



堀内防災広場



図書館



ひとり親家庭等医療費  
助成事業及び小児医療  
費助成事業の拡充

**問** 逗子市の市長は、高校生まで無料にすると公約しているが。

**答** 他政策との均衡を図り「中学生まで所得制限なしの無料」という現状維持でいきたい。

たんぽぽ教室の今後の  
運営

**問** 児童発達支援センター

ーを設置する計画だが、近隣と相談しながらということは、葉山町単独ではないのか。

**答** たぶん単独になるが、あり方については民間の知恵を借りるなど、柔軟な対応をしたい。専門家の確保が難しいので、逗子や横須賀との連携を想定した。

学校施設内での放課後  
児童対策

**問** 過去には、学校や教育委員会の拒否反応があったようだが。

**答** 国が30年9月に新放課後子ども総合プランを公表し、放課後児童対策には学校施設を積極的に使うよう促している。今後は学校との連携を視野に入れ、責任体制や、教員の働き方改革の問題も含めて議論していく。

生活実態の把握と国民  
健康保険料滞納整理

**問** 町職員が訪問し、相談にのるべきでは。

**答** 短期証の方の所へは職員が訪問し、少額の滞納の方は非常勤やアルバイトが対応するようになった。滞納世帯は減少しているが、生活再建などの対応をしていきたい。

南郷歩道橋の所管

**問** 県道311号線は、自動車専用道路から生活道路

になった。店舗や病院が増え、道路を横断する人が増えている。南郷交差点については、歩道橋よりもスクランブル交差点の方がいいのでは。

**答** 大きな課題なので、県と協議していきたい。南郷歩道橋の防風板については、危険なので町で対応する。

審査結果

一般会計と介護保険特別会計、下水道事業会計は全会一致、国民健康保険特別会計と後期高齢者医療特別会計については賛成多数で可決しました。

②福祉文化会館大会議室のピアノについては、有効活用されたい。

③学校施設内での学童クラブ設置等については、早期に対応を図りたい。

意見

①防火服については、安全面を考慮し、適正な時期に更新すること。

②葉山の魅力創生・発信事業については、必要により人材の登用を図るなど、事務局体制の強化を図ること。

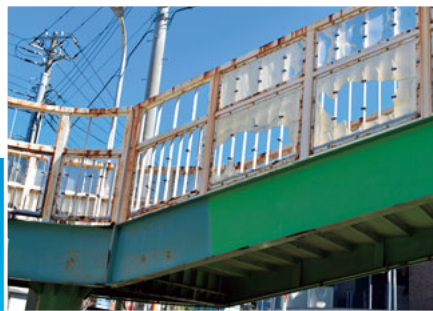
③県道311号線（旧逗葉新道）沿線の諸問題については、神奈川県と早期に協議を進めること。

要望

①しおさい博物館への、常勤学芸員の配置を検討されたい。



一色小学校内の学童施設



南郷歩道橋



# 本会議における平成31年度の予算審議結果

横山すみ子、鈴木道子、山田由美、近藤昇一、畑中由喜子、土佐洋子の各議員が討論を行いました。

## 賛成

### 一般会計

- 証明書のコンビニ交付の周知を徹底してほしい。
- 災害用井戸の表示板は、わかりやすいものを。
- 逗葉高校の防災倉庫設置を評価する。
- 防火服は5年で更新を望む。
- レスキューボートの更新の検討を。
- イノシシ対策を評価する。捕獲したイノシシを、ジビエとして流通させてほしい。
- ブロック塀撤去の補助金を、評価する。
- 「みんなの公共施設未来プロジェクト（公共施設の劣化診断等）」や、クリーンセンターの再整備を着実に進めてほしい。
- 図書館のサービス向上を願う。
- 東京2020大会へ向けて、機運醸成を望む。
- 原動機付自転車用オリジナルナンバープレートが実現した。
- 身体・知的・精神の3障害一元化での移動サービス拡大を評価する。
- 手話通訳の対応時間が増えたことは、望ましい。
- 高齢者送迎サービスに、買い物送迎支援が加わったことを評価する。
- 防災安全対策の新規事業が増え、充実が図られた。
- 消防団新型活動服の整備や、第4分団の消防ポンプ車購入などを評価する。
- 教育支援センター「ヤシの実教室」の、上山口小学校内への移転が決定した。
- 学校のパソコン整備や、トイレ改修等を評価する。
- 妊婦検診の拡充を評価する。
- ドッグヤードの整備工事を評価する。
- カーブミラー点検、河川の清掃などを評価する。
- 中学生の胃がんリスク検診を望む。

### 介護保険特別会計

- 認知症ケアパスとリビングウィルのパンフレット作成、貯筋運動、地域支援ボランティアポイント

## 主な討論内容

## 反対

### 一般会計

- 下水道事業会計への繰り出しが多すぎる。

### 国民健康保険特別会計

- 一般会計からの繰り入れが足りない。
- 均等割や平等割は、子育て世代に負担が重い。
- 滞納への対応が厳しくなり、短期証が届いていない家庭がある。生活再建に考慮した対応にするべき。

### 後期高齢者医療特別会計

- 高齢者の生活が苦しくなるので、制度そのものに反対する。高齢者差別である。
- 国が保険料の低減を廃止したことがおかしい。

### 下水道事業会計

- 都市計画税の範囲内で行うべきだ。
- 整備しても、接続していただかないと意味がない。下山口地区では、その見通しがつかない。工事の困難で、予想外に費用がかかる可能性がある。

事業等を評価する。

- 地域福祉コーディネーターの充実を求める。
- システム更新時には、徘徊への対応を求める。

### 下水道事業会計

- 資料を基にきちんとした説明がなされ、公営企業会計への理解が進んだ。
- アセットマネジメントには、国の支援が得られる。
- 3団地の下水道への接続事業を進めてほしい。

## 各会計別予算審議の結果

- ◎一般会計（再提出）
- ◎国民健康保険特別会計
- ◎後期高齢者医療特別会計
- ◎介護保険特別会計
- ◎下水道事業会計

- 賛成多数
- 賛成多数
- 賛成多数
- 全会一致
- 賛成多数

# 可決



# 第1回 定例会

2月12日から3月15日まで開催。議案や陳情などを審査しました。

平成30年度一般会計補正予算(第4号・第5号)

## 歳入概要

● 現年課税分が当初見込みを上回ることに伴う増額 5千万円

● 国の平成30年度補正予算による普通交付税の調整額復活に伴う増額 486万円

● 障害者福祉サービス施設入所者や就労支援事業等の利用者が当初見込みを上回ることに伴う増額 520万円

● 一般寄付金(ふるさと納税)の増額 1400万円

● **プレミアム付商品券事業** 250万円  
消費税率の引上げが低所得者や子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えることを目的として実施される。

**主な質疑**  
**問** 発行対象者は。  
**部長** 非課税者の約4500人と0歳〜2歳児の保護者約5千人が対象だ。  
**問** 町内でしか利用できないのは、経済波及効果が少ないのではないか。  
**部長** 消費に与える影響を緩和するもので、他自治体と同様に取り組みべきと考える。  
**問** 5千円を配ったほうが公平ではないか。

**町長** 今回のプレミアム商品券について、かなり限定的だという印象を強く持っている。  
**問** 低所得者だという烙印を押されてしまわないか。  
**部長** 非課税だということとは伝わってしまう。

● **歳出概要**  
● **消防庁舎空調設備改修工事の額の確定に伴う減額** 5千万円

**主な質疑**  
**問** 減額した分で消防団の154着の防火服を前倒しできなかったのか。  
**町長** 平成31年度に一括という考えだ。



前回のプレミアム商品券

● **補助対象となる保育所等が当初見込みより減少したことに伴う認可保育所等補助金の減額** 567万円

**主な質疑**  
**問** 見込みより減少したという原因は。  
**部長** 横須賀市と横浜市に通園していた園児が町内の保育園に入ったため。

● **繰越明許**  
● **平成31年4月開始予定のクラウドファンディング型寄付の周知用印刷物の作成費用** 80万円

**主な質疑**  
**問** 臨御橋の架け替えの目的は。  
**町長** その橋が必要であり、財源はクラウドファンディングを利用しようと考えた。  
**問** 改元奉祝に合わせてのプレス発表、緊急度が高いので工期の短縮が必要ではないか。  
**町長** 状況の変化に対応していきたい。

● **繰越明許**  
● **葉山町道下山口上山口線歩道整備工事** 1997万円

認可保育所建設予定地の周辺整備に伴う歩道整備を実施するもの。神奈川県内の許可取得が当初予定より遅れていることから、平成31年度へ繰越明許を行う。



劣化が激しい臨御橋



認可保育所建設予定地



**葉山町付属機関の設置  
に関する条例の一部を  
改正する条例**

いじめ問題再調査会、  
いじめ問題対策協議会、  
いじめ問題調査会、スポ  
ーツ推進審議会並びに図  
書館あり方検討委員会を  
新たに設置するもの。

**主な質疑**

**問** いじめ問題再調査会  
のメンバーは、外部の専  
門家なのか。

**答** 弁護士、精神科医、  
心理や福祉の専門家、学  
識経験者5人以内で構成  
する。

**問** 図書館のあり方につ  
いて、利用者や町民の意  
見を取り入れる手法は。

**答** ワークショップを2  
回開催し、聴取した意見



図書館のあり方は

等を検討会で分析・検討  
していく。

**問** スポーツ推進条例に  
基づく計画になるのか。

**答** 条例ではなく、地域  
の実情に即した計画をま  
ずは立案する。

**葉山町国民健康保険条  
例の一部を改正する条  
例**

保険料の基礎賦課額限  
度額を「58万円」から  
「61万円」に引き上げる  
など。

**主な質疑**

**問** 賦課限度額引き上げ  
対象者数は。

**答** 8世帯23人だ。

**問** 社会保障という考え  
方なら、本来国と自治体  
が補填しなければならな  
いのでは。

**答** 社会保障の性格を強  
く持ちながらも、相互扶  
助で成り立つよう国がガ  
イドしている。都道府県  
化など制度自体を変えた  
りと、多面において疑問  
を持っている。

**◎総務建設常任委員会で  
審査し本会議で決定**

**町民の立場に立つたま  
ちづくり条例の遵守を  
願う陳情**

(仮称)葉山町堀内P  
J老人ホーム計画におい  
て、取付道路とされる町  
道の幅員に6m未満の狭  
い幅員箇所が複数あり、  
通学路や避難経路にも指  
定され、当該計画地の唯  
一の間口が土砂災害警戒  
区域でもあることから当  
該計画での安全確保は困  
難である。

くり条例は、公共の福祉  
を優先させるとする基本  
理念を踏まえて、より良  
いまちづくりを目指して  
制定されたものであり、  
町民の立場に立つて、こ  
れを遵守することは当然  
のことである」との意見  
でまとまり、採決の結果、  
全会一致で採択しました。

**本会議賛成討論**

(飯山・金崎)

町民の立場に立った地  
方自治体の規定として、  
まちづくり条例は策定さ  
れた。大規模開発では幅  
員6m以上を確保する規  
定で、これを安易に無視  
することは、町民ではな  
く業者の立場に立つこと  
を意味する。  
・計画地唯一の間口は、  
土砂災害警戒区域にあた  
る。また取付道路は通学  
路や避難経路だ。子ども  
たちや近隣住民の安全性  
が保てない。

**委員会審査及び結果**

「町には開発に係る許  
認可権はないが、まちづ

**大和ハウス工業株式会  
社葉山町堀内PJ(有  
料老人ホーム計画)に  
関し神奈川県接道条  
件の解釈に関し意見書  
を求める陳情**

葉山町堀内PJ(有料  
老人ホーム計画)におけ  
る神奈川県建築基準条例  
に規定する1千㎡以上の  
建築物に対して適用され  
る6m以上の接道条件に  
ついて、その道路に階段  
形状で出入り可能であれ  
ば基準を満たすとする県  
の解釈では、入居者や近  
隣住民の避難又は通行の  
安全が十分確保されない  
ことから、現実に対応した  
解釈をするよう県に対し  
意見書を提出することを  
求めているものです。

**本会議賛成討論**

(鈴木・窪田)

「陳情者の願意は妥当  
であり、神奈川県接道  
条件に関する解釈には疑  
問がある。町としての姿  
勢を積極的に県に示すべ  
きであり、本陳情を採択  
し県に対し意見書を提出  
すべきである」との意見  
でまとまり、採決の結果、  
全会一致で採択しました。



老人ホーム建設取付道路





◎教育民生常任委員会で  
審査し本会議で決定

逗子市と葉山町との容器包装プラスチック処理施設の整備運営に関する事務の事務委託に  
関する協議について

容器包装プラスチック処理施設の整備運営事務を逗子市に委託する規約締結の協議のため提案されたものです。

実施規約には、委託事務の範囲、管理及び執行の方法、経費の負担、収入の分配、予算の計上、決算の場合の措置、経費の調整、連絡会議、条例等の制定又は改廃の場合の措置等が規定されます。

委員会審査及び結果

逗子市環境クリーンセンターへの現地踏査を行い、委員から「30年の可燃ごみの焼却処理の事務委託に続き、今回の容器包装プラスチック処理施設の整備運営に関する事務委託についても、人口



逗子市容器包装プラ処理施設

規模の小さな自治体同士が共同して行うことは、今後の自治体運営を考えると大変有益である」「現地踏査で距離がより近いと実感でき、近隣自治体との共同処理にメリットを十分感じる」「受け入れのための施設更新も予定されており、職員間で細部まで協議が進められていて、将来的にも大きなメリットがある」との意見でまとまり、採決の結果、全会一致で可決しました。

国民健康保険への一般会計からの繰り入れを  
求める陳情

国が、補助金の削減や「国保の都道府県化」を行う中、町が防波堤となり町民の命と暮らしを守るため、一般会計からの繰り入れを増額し、より低額な国民健康保険料にすることを求めているものです。

委員会審査及び結果

「国は国民健康保険料の自治体間格差を無くすため、一般会計からの繰り入れの廃止や標準保険料率を示してきているが、葉山町では一定額の繰り入れをして、保険料の平準化を図り、滞納者を増やさない努力をしていることは、評価をするべきである」「単純な増額は難しいものの、願意は十分理解できることから趣旨了承にしたい」との意見が出されましたが「陳情の趣旨は十分理解でき

るが、被保険者が減っている中では現状維持をしていくのが妥当であり、町全体の他の福祉事業等との均衡を保つ必要があるため、単純な繰り入れの増額には賛同できない」との反対意見が出され、採決の結果、賛成なしで不採択となりました。

本会議反対討論

(近藤・畑中)

・国民健康保険料の高騰は、国の財政責任の後退と加入者の貧困化、高齢化、重症化の中で起きている。この危機を打開するには、国庫負担と公費負担を増やすしかない。  
・一般会計からの繰り入れが現状維持だと、葉価格の関係もあり保険料は上がる。30年度と比べ繰入額を2千万円減額した。町民の命と暮らしを守る立場に立って欲しい。

本会議賛成討論(笠原)

・町では一定額の繰り入れを行い、平準化を図つ

ている。町全体の福祉事業や他の施策との均衡を、議会としては考える必要がある。

国に対し「国民健康保険料への国庫負担金の増額」を求める意見書  
提出の陳情

国民健康保険制度(国保)は医療を受ける権利を国が保障する社会保障制度の一つであるが、国保の保険料は、加入者所得の2割を占めており危機的な状況です。

これは、この10年間で国からの補助金の割合が50%から30%へと減るなど財源の確保が難しくなったこと、医療費抑制のため「国保の都道府県化」など、国保を「共助」(医療費の給付が増えれば保険料が上がる)の制度へと変える動きが原因として考えられます。

さらに、国は地方自体の一般会計からの繰り入れを止めるよう求めています。国民に、より負担

の少ない保険料にするため、国に「国民健康保険料への国庫負担金の増額」を求める意見書の提出を求めているものです。

委員会審査及び結果

「国は、地方自治体への補助金を削減し、平成30年からは『国保の都道府県化』を実施し、国の責務を地方自治体に押し付けている。国民健康保険制度を維持していくためにも、国民負担を減らして、国が手厚く保護していくべきであることから、本陳情を採択し国に対し、意見書を提出すべきである」との意見でまとまり、採決の結果、全会一致により採択しました。

本会議賛成討論(待寺)

・地方自治体に負担をかけ過ぎていて、国の責務として補助を手厚くするよう、地方議会から声をあげていくべきだ。町には現状の堅持を強くお願いする。

## 中学校給食の早期実施を求める決議

葉山町の小学校は自校方式による完全給食が実施され、中学校2校はミルク給食となっている。教育委員会は、平成28年に「葉山町学校給食基本構想」を策定し、31年9月の供用開始を掲げた。この構想での保護者アンケートは、6割～7割が中学校給食を必要と回答した。

しかし、構想が自校方式から、小中学校6校のセンター方式を図るものであり、関係者から疑問や反対の声があがった。

その後、給食センター用地の選定も、当初は上山口小学校の敷地内があげられたが、近隣道路の狭隘もあり断念し、実施時期を32年度とした。次に葉山中学校の駐車場を活用した計画案も、大規模な整備費がかかることから頓挫し、用地は未だに定まっていない。

以上のことから、中学校給食は、32年度の実施も困難となっている。

中学校給食を実施した市町村では、就学援助対象となり、保護者の経済的な負担が軽減される。

また、中学校給食は、全国的には8割、とくに逗子・鎌倉・三浦が実施、横須賀が施設整備を進めている。用地確保と施設整備を早急に進めながらも、同時に当面の措置として、完全給食の提供ができるように求める。

中学校給食への期待は大きく「美味しく安全で栄養のある完全給食」をめざし、積極的な対応を重ねて求める。

### 中学校給食の早期実施を求める決議

#### 議員による提案説明

多くの保護者や生徒が望んでいる、中学校給食の一日も早い実施を促すものです。

#### 提案議員への主な質疑

**問** 完全給食の提供ができるよう求めるとあるが、どのような方式を想定しているのか。

**答** いろいろな考えはあるが、民間業者による※食缶方式の方法だ。

**問** アンケートで保護者は6割7割が必要と回答したが、生徒は保護者の手作り弁当を望んだと記憶しているが、その辺の調査はしたのか。

**答** 生徒の希望は低かったと記憶するが、好き嫌いができなくなるのが大きな理由だ。実施した中学校の話では、素直に喜んでいるとのことだ。

**問** 決議文の中に「小中学校6校のセンター化を図るものであることか

ら、保護者や教育現場など関係者から疑問や反対の声が上がりました」とあるが、反対の声はわかるが、疑問というのはどのようなものだったのか。

**答** 町教育委員会が説明会を行わず、議会が開催した「ご意見を伺う会」で、さまざまな疑問・意見が述べられていた。そのことに触れたものだ。

#### ※食缶とは

調理済みの料理を保温しながら、運搬するための容器

#### 反対討論 (山田・石岡)

- ・町は精一杯努力し、用地の選定が進んでいる。
- ・慎重に準備しなければならぬ事業だ。じっくり時間をかけ進めるべきだ。

- ・当面の措置として、完全給食の提供を求めることに違和感を覚える。

#### 賛成討論

(飯山・金崎・窪田)  
非常にタイムリーな良

い提案だ。何点かの要素を検討した結果、十分実現可能な提案だと思う。  
・中学校完全給食を望む声は大きく、民意の実現のためだ。  
・少しでも早く、美味しく安全で、栄養のとれる完全給食を食べられるよう、対応を求めるものだ。



任期最後の定例会を終えて



# 委員会レポート

## 総務建設

風致地区における開発地の緑地において、緑化ブロック使用土地を緑化率20%の求積面積から除外することに関する陳情書

葉山町下山口プロジェクトの緑化計画を検証する重要性の確認を求める陳情書

この2件は、平成30年第4回定例会において、引き続き継続審査を要するものとした。その後の状況としては、第6回公判が4月22日に予定されており、裁判に影響があるという状況は変わっていないため、継続審査の動議があり、採決の結果、

賛成多数で可決されました。

委員長 土佐洋子



下山口プロジェクトの現場

## 教育民生

所管事務調査

1 医療・介護現場の労働環境の実態について

講師に神奈川医労連看護師・松原文江さんを迎え学習会を行いました。人手不足の深刻さ、労働

## 議会広報

「葉山町議会だより発行及び編集に関する要領」と「議会だより編集に係る申合わせ」の改正について

この2年間の編集作業の中で変更した部分の改正をしました。

・ページ数の変更

「20ページ2回と16ページ2回」と決められていましたが「20ページを基本として内容により変更、年4回発行とする」に変更しました。

・表記の変更

編集作業において、より分かりやすい表記変更をした部分を明文化しました。

議会運営委員会で報告をし、改正が完了しました。

委員長 金崎ひさ



## 議会運営

議長提案の議会基本条例等の改正に向け長期間にわたり協議を重ね、30年11月6日「葉山町議会基本条例等の一部改正について」サブタイトルとして「罪を犯した議員に

対する議会としての対応（議会改革を政治倫理に連動させる葉山モデル）の構築」と題して報告会を開催しました。

12月定例会成立を延期し、報告会やメール・郵送等で寄せられた意見を、12月21日・31年1月11日に協議しました。その結果、報告会で説明した通りの内容を31年2月定例会において、全会一致で可決しました。

また、寄せられた意見は、政治倫理条例関係5件で、宣誓書の義務化の反対や提出時期の疑問点、違反認定時に罰金や過料を求める意見等がありました。

議員報酬及び費用弁償等に関しては、有罪判決後辞職せず、辞職勧告にも応じない議員の残任期間報酬を、10分の1にする意見がありました。

さらに、法律に反しない場合の人権や冤罪等考慮し、厳しいものは好ましくないとする4件の意見も寄せられました。

本件に関しては、議会本会議での議決後5月1日の施行となります。

（寄せられた意見に関する対応についてはホームページをご覧ください）

3月6日の委員会では、定例会の運営や勇退議員の扱い、町議会選挙後の日程調整等を行いました。また、議会改革に向けて、各議員から寄せられた45項目について、対応済み15件・合意ならず終了した11件・検討課題として継続検討とした課題19件の報告をしました。

委員長 笠原俊一

# 平成31年 議会第1回定例会 表決結果

議案番号	議案・陳情	議員氏名（議席順）											結果	関連記事		
		横山 すみ子	金崎 ひさ	鈴木 道子	飯山 直樹	石岡 実成	山田 由美	近藤 昇一	窪田 美樹	畑中 由喜子	待寺 真司	笠原 俊一			土佐 洋子	伊東 圭介
議案第46号	平成31（2019）年度葉山町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	議長に表決権はありません	可決	P 9
議案第47号	平成31（2019）年度葉山町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○		可決	P 9
議案第48号	平成31（2019）年度葉山町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決	P 9
議案第49号	平成31（2019）年度葉山町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		可決	P 9
議案第55号	平成31（2019）年度葉山町一般会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○		可決	P 2
議案第56号	平成30年度葉山町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		可決	P10
議会議案第31-2号	中学校給食の早期実施を求める決議（議員提案）	○	○	○	○	×	×	◎	○	○	○	○	○		可決	P13
陳情第31-2号	国民健康保険への一般会計からの繰り入れを求める陳情	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×		不採択	P12
陳情第31-4号	陳情葉山町議会基本条例等の一部改正条例改正案見直し	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		みなし 不採択	-
陳情第31-5号	町民の立場に立ったまちづくり条例の遵守を願う陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		採択	P11
陳情第31-6号	大和ハウス工業株式会社葉山町堀内PJ（有料老人ホーム計画）に関し神奈川県との接道条件の解釈に関し意見書を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択	P11	

◎は提案者○は賛成×は反対

※みなし採択（不採択）とは、議案に関連する陳情について、その議案が可決又は否決されたときは、採択又は不採択とみなして処理する取扱いのことです。

全会一致の議案等		結果	関連記事
議案第41号	平成30年度葉山町一般会計補正予算（第4号）	可決	P10
議案第42号	平成30年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	-
議案第43号	平成30年度葉山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	-
議案第44号	平成30年度葉山町介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	-
議案第45号	「平成31（2019）年度葉山町一般会計予算」撤回の件	撤回許可	P 7
議案第50号	葉山町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	可決	P11
議案第51号	葉山町手数料条例及び葉山町火災予防条例の一部を改正する条例	可決	-
議案第52号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	-
議案第53号	葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決	-
議案第54号	返子市と葉山町との容器包装プラスチック処理施設の整備運営に関する事務の事務委託に関する協議について	可決	P12
議案第57号	葉山町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	-
議会議案第31-1号	葉山町議会基本条例等の一部を改正する条例（委員会提案）	可決	P14
議会議案第31-3号	日米地位協定の見直しを求める意見書（議員提案）	可決	P16
議会議案第31-4号	大和ハウス工業株式会社葉山町堀内PJ計画（有料老人ホーム計画）における神奈川県との接道条件の解釈に関する意見書	可決	P16
議会議案第31-5号	国民健康保険料への国庫負担金の増額を求める意見書	可決	P16
陳情第31-3号	国に対し「国民健康保険料への国庫負担金の増額」を求める意見書提出の陳情	採択	P12



# 意見書を提出しました

3月12日提出 紙面の都合上要約しています

## 大和ハウス工業株式会社葉山町堀内PJ計画(有料老人ホーム計画)における神奈川県への接道条件の解釈に関する意見書

建築基準条例では、延べ面積が1千㎡を超える建築物の敷地は、道路に6m以上接しなければならない。ただし、安全上支障がないと知事が認めて許可したものについてはこの限りではないと規定している。

本計画について、神奈川県は当該建築物の敷地は6m以上道路に接し、その道路には階段形状で出入り可能であることから基準を満たすとしているが、単に敷地が道路に接していれば良いとの意味ではなく、避難又は通行の安全が確保されなければならないことを意味するものと考えられる。建築基準法では、「建築物の敷地、構造、設備及び用途に関する最低の基準を定めて、国民の生命、健康及び財産の保護を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的」としている。これらを鑑みれば、同条例の規定は利用者や近隣住民の安全確保に資するよう運用されるべきである。

よって、神奈川県においては、本計画における接道条件について、避難又は通行の安全を十分考慮し、入居者や近隣住民の安全に配慮した現実的な解釈をされるよう要望する。

## 国民健康保険料への国庫負担金の増額を求める意見書

国民健康保険は、国民健康保険法によって、皆保険制度を実現するものとして昭和33年に制度化された。現在、加入者の状況は、高齢者や失業者、青年の非正規雇用者の加入も増えている。

ところが、年々保険料が上がり、支払いが困難になっている世帯が増えている。国民健康保険には、事業主負担に当たるものがないため、国が国庫負担を定めている。この国庫負担率が引き下げられたことが、要因のひとつである。

また、平成30年から都道府県化し、国の責務を地方自治体に押し付けている。

加入者が安心して必要な医療を受け、健康で文化的な最低限度の生活をおくるためには国庫負担率を引き上げ、保険料の抑制を図るべきであり、現行の減額措置がこのまま維持されることは断じてできない。

よって、国においては、次の事項を実現されるよう強く要望する。

- 1 国民健康保険が真に社会保障としての役割を果たし、加入者が安心して必要な医療を受けられるよう、国庫負担金を見直し、増額すること。

## 日米地位協定の見直しを求める意見書

平成30年7月、全国知事会は「米軍基地負担に関する提言」を発表した。日米地位協定は、締結以来一度も改定されておらず、国内法の適用や自治体の基地立入権がないなど、わが国にとって、依然として十分とはいえない現況であり、日米地位協定を抜本的に見直すことを求めた。

米軍基地の問題は、基地周辺に暮らす住民の理解があって初めて安定したものとなる。そのためには、現行の地位協定の適切な見直しを行い、米軍の活動に対する国内法の適用や、周辺自治体の意見を反映させる仕組みが必要である。

よって、国においては、次の事項を実現するよう要望する。

- 1 日米地位協定の運用について適切な見直しを行い、米軍に対する国内法の適用、周辺自治体の意見を基地の運用に適切に反映する仕組みの整備を図ること。
- 2 事件・事故時の自治体職員の迅速かつ円滑な立入の保障などを明記すること。



# いっぱん質問

詳細はホームページへ

葉山町議会

検索

質問者の提出原稿を基に編集しています

	質問議員	掲載した質問事項
P17	横山 すみ子	○学校施設 ○公共施設 ○非正規職員の処遇改善
P18	金崎 ひさ	○ごみ問題 ○公共施設 ○まちづくりの指針
	笠原 俊一	○生涯スポーツ活動 ○空家対策
P19	土佐 洋子	○世界の「HAYAMA」 ○安心できるまちづくり ○利便性向上
	窪田 美樹	○高齢者福祉 ○防災対策 ○子育て支援
P20	近藤 昇一	○交通安全対策 ○ごみ問題 ○地域の活性化 ○鳥獣被害
	山田 由美	○役場内食堂 ○イノシシ対策 ○ごみ問題 ○災害対策
P21	鈴木 道子	○交通不便地への対応 ○風しん防止策 ○SDGs
	飯山 直樹	○持続可能なまちづくり
P22	石岡 実成	○景観・住環境 ○道路整備 ○空家の有効利用 ○SNS教育
	畑中 由喜子	○子育て支援 ○消防・防災対策 ○環境対策
P23	待寺 真司	○学校給食センター ○空家対策 ○歩道の安全対策

**部長** 今回の劣化調査で小中学校の緊急修繕対応も含まれ、概算費用等が

**問** 公共施設プロジェクトに含めての検討では対応が遅くなる。トイレはいつ手をつけるのか。  
**部長** 今回の劣化調査で小中学校の緊急修繕対応も含まれ、概算費用等が



横山すみ子  
町長  
学校トイレの改善はいつか  
すくでも対応したい気持ちは変わらない

**学校施設**

**問** 学校施設改善について、教育民生常任委員会の全校視察と報告・提言、公共施設についての議会決議を受けた対応は。

出た段階で検討し報告書を活用する。  
**問** いつできるのかと聞きたい。町長、教育長からも学校トイレ問題は非常に重要と答弁している。町長の考えは。

気に調査すべきだが。 **部長** 支出の平準化もあり、最近修繕した図書館等を第2次とした。単体で調査した場合の経費等も調べてみたい。

**公共施設**

**問** トイレの環境については、すくでも対応しなければいけないという気持ちに変わりは無い。

**問** 公共施設劣化調査は、これからの議論の基本となる大事な調査だ。第1次、第2次に分けて、16日に支払っており、土日が入ると1日後である。対応を検討したい。



トイレの改善は



### 金崎ひさ 環境部長 プラスチック処理は リサイクルする



#### ごみ問題

**問** 32年から容器包装プラスチックの処理を逗子市にお願いするが、その中に含まれる廃プラの処理方法は。

**部長** 逗子市の焼却炉で焼却処理する。

**問** 廃プラの分別を止め、逗子市のように燃やすごみと一緒に収集しては。

**部長** 2022年からだ。

**部長** 廃プラはサーマルリサイクルする方向性だ。

**問** 2回目の劣化診断が5年後になって

**問** 逗子市の焼却はリサイクル施設ではない。不十分な設備の逗子市との共同処理は一過性なのか。

**部長** 検討する。

**町長** ごみ量を削減し将来、三浦半島全体で、できれば良いと考えている。

**問** 学校トイレ問題は。

**教育長** 緊急修繕は着手するが、一新は

資源物も戸別収集にするため業者との相談は。

#### 公共施設

**問** 葉山はばたきの指定管理については。

**町長** 31年末までに湘南の風と方向性を決める。

**問** 公共施設再配置のための町民との協働は。

**町長** 今のまま土地の持つ魅力をわかる方々に住民代わってもらうことだ。

#### まちづくりの指針

**問** 劣化診断の結果を待つ。

**問** 子ども達に我慢させ、町側を忖度することが教育長の仕事ではないが。

**部長** 今後、相談すべきことでもあるかと思う。

**教育長** それぞれの事務局体制を踏まえてしか、議論ができない。

### 笠原俊一 南郷公園にレストラン等は 教育長 スポーツ施設を目指す



#### 生涯スポーツ活動

**問** 南郷上ノ山公園は、都市公園として多くの利用が期待される。他自治体を参考に事務所機能の充実、屋内運動施設、レストランや売店など利便向上としては。

**部長** 町内の機運の醸成に向け、ヨットフェスや選手と児童・生徒との触れ合い事業、動画や応援旗の作成など計画 중이다。

**教育長** 事務委任を受けている立場では発展的構想はない。一般利用やスポーツ施設として利用向上を目指す。

**町長** トンビの被害もあり、食事時のあずまや的施設の研究も課題だ。いろいろ想像が膨らむ提言として未来プロジェクトの中で考えたい。

**問** オリンピックに向けた準備状況はどうか。また、改元奉祝事業もあわせ、スポーツ振興や行政課題解決の好機とした行政推進は。

**部長** 町内の機運の醸成に向け、ヨットフェスや選手と児童・生徒との触れ合い事業、動画や応援旗の作成など計画 중이다。

**問** 空家対策は葉山町総合戦略で、東京五輪を契機に宿泊施設などの活用案もある。また、今回民間団体の空家調査報告書では、行政との協働活動が不可欠とまとめているが。

**部長** 空家の問題は個人の所有権尊重が基本。空家を利用した転入希望者の要望窓口を宅建協会と連携したい。指摘の民間団体は、旧別荘の保存が第一義的目的だが、必要性により対応したい。



逗子市環境クリーンセンター



南郷上ノ山公園

# 土佐洋子 町長 協力したい サマーフェスタへの協力は



## 世界の「HAYAMA」

**問** 葉山マリーナサマーフェスタが復活する。英国チームを応援するイベントを開催して、町民との交流を深め、2020年開催の五輪セーリング競技への理解と参加意識を高めていきたいと、ロータリークラブが企画しているが、町も一緒に盛り上げられないか。

**町長** ヨットやマリンスポーツに親しい方以外にも、さまざまな方が集まる場所として、葉山マリーナを活用した良いイベントだ。町として協力できるところは、引き続き力添えしていきたい。

**問** プラスチック製ストローや、レジ袋の利用廃止、回収等の取り組みに、商工会の協力が必要だが、町での取り組みは。何か協議はしているのか。

**部長** 近く実施したい。

## 安心してやるまちづくり

**問** 葉山保健センターでの子宮がん検診は年間4回だけだが、拡大は。

**部長** 要望していく。以前にも提案した、パートナーシップ制度の導入は。

**部長** 情報共有、研究しているところだ。

**問** トランスジェンダーの、小・中学校での性別、制服、トイレの利用は。

**教育長** 性差別をなくす方向で取り組めるように研究



サマーフェスタのポスター

していききたい。

**問** 終活登録システムの町での取り組みは。

**部長** まずはリビングウイルを作り、終末医療について考えていきたい。

## 利便性向上

**問** 町民の利便性を考え、税のクレジットカード納付ができないか。

**部長** 行政コストも削減される。検討したい。

# 窪田美樹 町長 緊急通報システム設置拡充は 専用回線を町が負担する



## 高齢者福祉

**問** 緊急通報システムを必要な方が設置できるよう取り組みは。

**町長** 固定電話がなければ専用回線を町が負担するなど、柔軟に対応する。

**問** 更新時、GPS機能が付いたものへ変更は。

**部長** 検討していきたい。

**問** 高齢者福祉ガイドブックは、字の大きさ、画像等わかりやすい配慮を。

**町長** 配慮し作成する。

**問** 福祉バスやコミュニティバスを実施していない県内自治体では、タクシー補助券を発行している。ぜひコミュニティバスやタクシー券助成を。調査研究したい。

## 防災対策

**問** 災害時、HAYAMA A STATIONに

**問** ※HSVNによるボランティアセンター設置を防災計画に位置付けている。

**部長** 開設できるよう協力を。社協と商工会に緊急に協定締結を伝える。

**問** 防災訓練等、職員参加は町民との交流の場にもなる。もっと参加を。

**部長** 協力、参加したい。

**問** ※葉山災害ボランティアネットワーク

**問** 子育て支援

**問** ひとり親家庭にも小児医療費助成の拡充は。

る。減免の考えは。

**町長** 国と地方との協議を視野に検討する。

**問** 野外保育の状況を把握する必要があるのでは。

**部長** 園舎がなければ登録・把握できない状況だ。

**問** 延期されている中学校給食を、センター開設まで食缶方式で実施しては。エレベーターや搬入口は開設後も使用する。

**教育長** 負担が大きい。

**問** 国保料の均等割は所得のない子どもも負担してい



GPS機能付き通報システム



近藤昇一

# 旧逗葉新道の安全対策は 町長 県警や県への要望を強めたい



## 交通安全対策

**問** 旧逗葉新道への横断歩道や信号機の増設など、安全対策について伺う。

**町長** 県警や県にこれまでに以上に要望を強めたい。

## ごみ問題

**問** クリーンセンター再整備造成設計業務委託が予算化されている。工事中はごみの持ち込みが、できなくなるのではないかと。常設の資源センターを設置すべきでは。

**部長** 持ち込めなくなる可能性がある。この課題について議論したい。

## 地域の活性化

**問** 住宅リフォーム助成制度は、全国の市町村の9割が実施している。店

舗リフォーム助成制度も徐々に広がり、全国107の自治体で実施されている。リフォームすることにより、数多くの関連業種の

仕事も増える。地域経済活性化のためにも必要ではないか。

**町長** 商店会や商工会での議論があれば違うが、現行では考えていない。

## 鳥獣被害

**問** 猪被害防止のために、わな猟の会の方たちが努力している。捕獲した猪を埋めたり焼却処分だけでなく、食肉やペットの餌などに活用できないか。

**町長** いい方策がないか思案したい。

## その他

**問** 新聞報道によると、自衛官募集事務の名簿提出が、葉山町を含め3市2町、閲覧のみは

16市11町1村だ。住民基本台帳法は閲覧のみしか認めていない。なぜ葉山町は名簿を提出しているのか。

**町長** 過去2年間名簿を提出していた。法令解釈に不明瞭な点があった。今後、法令遵守第一義で名簿の閲覧にとどめたい。



旧逗葉新道

山田由美

# 老朽化したガステーブルは 総務部長 交換する



## 役場内食堂

**問** 役場内食堂のガステーブルが老朽化して危険だが、更新の予定は。

**部長** 30年以上経っているので、交換する。

## イノシン対策

**問** イノシン対策は、半永久的に続く。罍の見回りや捕獲個体の処分のため、非常勤でいいから、若い職員を採用しては。

**部長** 難しい。地元の皆さんと、県の担当者との間を取り持っていく。

**問** 山沿いの地域での下草刈りの一助として、ヤギ導入を検討しては。

**部長** 大変難しい。情報収集はしていく。

## ごみ問題

**問** 生ごみの自家処理推進のため、生ごみの収集を有料化するか、生ごみを出さない家庭に、何らかの特典を導入しては。

**部長** 検討したい。

**問** 海の汚染は世界的問題だ。日本もレジ袋有料化を目指す様子だが、町からスーパー等に対し、先行実施の願いは。

**部長** まだ、していない。

## 災害対応

**問** 津波災害時の近隣住民避難協力ビルを増やす取り組みは。

**部長** 高いビルが少ない。マンションでは、不特定多数の受け入れは難しい。

**問** 町内の井戸や川の水を料理等に使用するイベントがあれば、非常時への意識が高まるのでは。

**部長** 井戸の所有者の理解があれば、可能と思う。



役場内食堂のガステーブル

鈴木道子 町長 31年夏2回目アンケート調査をする



交通不便地への対処は

交通不便地への対応

問 交通不便地、特に長柄・下山口方面への対処は。

町長 京急と具体的な協議を進めている。31年夏2回目の調査を実施する。

問 HAYAMA STATIONや医院・店舗ができて、県道31号線は交通量の増加と人の往来が特に増えている。県道を横断したり、危険な状況だ。横断歩道設置や歩道橋の整備が要望され、早急な対応が必要だが。

町長 神奈川県・県警との全体的な協議が必要だ。しっかりと要望していく。

風しん対策

問 風しん拡大防止策に

ついて伺う。今春から2021年度末までの3年間39歳から56歳の男性の抗体検査と予防接種が無料の第2次補正予算が国で成立した。町の対応は。

町長 19歳以上の妊娠を予定している女性及びそのパートナーと、妊娠のパートナーに対して風しん予防接種費用助成を実施している。現在103人の申請がある。医師会との調整が済み次第、新たな国指針の対象者への対応を開始する。

SDGs

問 SDGsから、プラごみゼロ宣言は。

町長 クリーン活動等の促進や事業者へ、レジ袋有料化やマイバッグ利用の取り組みをお



松久保交差点前

飯山直樹 町長 葉山の持続的な発展は 指針を持つべきと考える



持続可能なまちづくり

問 将来に向かってどうするのか、持続的な発展には、各種現計画よりも明確にした形が必要だ。将来についての考えがあれば伺いたい。

町長 町の発展を目指す上で、ようやく持続があると考える。人口減少を踏まえ、現人口を維持するために町の方向性、指針を持つべきと考える。

問 国の施策として、人口減少への対応策として地方創生が打ち出されている。創生は再生するのではなく、新たな価値を生み出すことを意味する。葉山町には未開拓なポテンシャルがあるが、それ

を活かしていない。さまざまなことが転換期にある今、そのポテンシャルを発揮する良いチャンスだと感じる。町の可能性について、どう捉えているのか。

町長 町にはヒト、モノ、カネの資源があり、それを活用して実際の価値に変えることができる。特にモノは、葉山は特別に強く発信できる可能性がある。海、山、川の持つ穏やかな空間の魅力を発信したい。

問 資源を活かし、大きな絵を描





石岡実成  
都市経済部長 地区計画策定が鍵だ  
景観や品格を守るための環境整備は



景観・住環境

**問** 町の景観、住環境など葉山の品格を守るためには、行政・議会・町民に共通した認識と、それを裏付けるガイドラインが必要では。

**部長** 地域まちづくりから始め地区計画をつくりそこから、その地域にあった景観や色彩のガイドラインなどを形にしていることが望ましい。

道路整備

**問** 慢性的に起こる全町的な渋滞対策は。

**部長** 中央道の延伸が、全体の交通量解消の目指すところだと考える。

**問** 県道311号線の道路環境、特に南郷交差点の今

後の整備については。

**部長** 前議会での議員からの具体的な提案を受け、横須賀土木事務所へ交差点改良のお願いを、図面と併せて提出している。

**問** 人が安心して通れる歩道の確保は。

**部長** できる限り開発時の指導を含め、歩道の確保・幅員を広げる手だては常に行っている。

空家の有効利用

**問** 小さな子どもが安心して遊べる公園整備

について、空家を有効利用した成功事例があるが。

**部長** 土地の扱いや周



長柄橋バス停付近

りの環境など、さまざまな条件が揃わないと簡単に造れるものではない。

SNS教育

**問** 時代に即したICT教育が必要では。

**部長** ネット依存、SNSを介した不適切動画問題を含め、学校側とも協議し、新たな情報モラル教育を進めていきたい。

畑中由喜子  
学童保育は学校施設内が最も望ましいが  
教育長  
すでに協議に入っている



子育て支援

**問** 待機児童の見直しは。時預かり、認可外を利用しても、全員を保育できる状況ではない。

**部長** 育児休の延長や一時預かり、認可外を利用しても、全員を保育できる状況ではない。

**問** 子どもたちの放課後の居場所として、学童保育は子どもを中心に考えると、特に安全面から学校施設内での学童保育が最も望ましいと思うが。

**教育長** 時代の要請もあり、国の新放課後子ども総合プランでも、学校施設を極力活用せよとあり、それを踏まえて取り組んでいきたい。すでに協議を始めている。

**問** 東日本大震災から8

年、この悲惨な震災を忘

れずに教訓として防災に取り組まねばならない。

**消防長** 研修、教育項目を増やし、消防職員の底上げを狙いたい。

環境対策

**問** 景観保全への取り組みはこれまで希薄だった。現状でよいと考えるか。

**町長** 景観形成に影響を及ぼす違反屋外広告物の簡易除去等を行っている。引き続き取り組みたい。

**町長** 消防職員増員計画に基づき、女性3人を含む55人体制で運用している。資機材の保守点検や更新を行い、災害出場の万全を図っていく。

**問** 国の整備指針で、町の基準人員は90人、充足率は61・1%だ。このままで十分という考え

があるが、



学童保育施設

待寺真司  
給食センターに防災機能を備えるのか  
町長 重きをおいて議論を進めたい



学校給食センター

**問** 給食センター事業に  
関し、災害時に炊き出し  
に使える機能を備える等  
検討しているとの発言が  
あったが、その方向に舵  
を切ったということか。

**町長** 学校給食センター  
としての機能回復面など

課題はあるが、かねてか  
らの指摘どおり、防災面  
での給食機能は十分重き  
をおいて議論を進めたい。

**問** 教育委員会としては  
どのように取り組むのか。

**教育長** 学校給食の本来  
的な機能保持に重点を置  
く。例えば移動式回転釜  
の設置や、食糧備蓄をど  
のように行うか等、町長  
側からの提起を受けて、

協議を綿密に重ねたい。

空家対策

**問** 管理不全の空家対策  
は喫緊の課題だ。町長が  
地権者に対し、強いメッ  
セージを発信することが  
とても大事だと思うが。

**町長** 地域にとって一番  
の心配の種だ。町として

通知をし、直接会って要  
望するなど踏み込んでい  
きたい。ベストを尽くす。

歩道の安全対策

**問** 通学路のグリーンベ  
ルト上の資源ステーション  
は、移設など町から地  
域に働きかけるべきでは  
ないか。

**部長** 対策が必要な場所  
は、前向きに取り組む。

**問** 県は災害時

の緊急輸送路と  
して、国道134号  
線が無電柱化する  
計画を策定と  
る記事があった  
が。



防災機能を備えた給食センター

議員懇談会  
(町長召集による会議)

2月4日開催

平成31年度当初予算案の  
概要について

予算案の規模、概要、  
町債の状況、基金の状況  
のほか新規事業等につい  
て説明がありました。ま  
た、平成29年度決算審査  
を経て指摘10件、要望5  
件を議会から提言しまし  
たが、その対応が文書に  
て提出されました。

源泉徴収票及び支払調書の記載誤りについて

平成30年度より新財務  
会計システムを導入。移  
行処理中のミスにより源  
泉徴収税額及び支払金額  
に記載誤りが発生したと  
のことでした。33件の対  
象者には、修正した源泉  
徴収票等とお詫びと訂正  
の文書を送付したとの報  
告でした。

3月5日開催

臨御橋の架け替えについ  
て

老朽化が著しいため、

架け替えに要する費用2  
億円をクラウドファンデ  
イング型ふるさと納税と  
して寄付を募るとのこと  
です。募集期間を2020  
年12月までとして20  
23年3月竣工予定との  
ことでした。

プレミアム付商品券事業  
について

プレミアム付商品券の  
販売を行う市区町村に対  
し、国が全額補助する  
というものです。詳細は今  
後、検討を行い、この事  
業に関する事務費を補正  
予算に計上し繰越明許す  
ることです。

3月15日開催

葉山町学校給食センター  
建設に係る進捗状況につ  
いて

2つの候補地について、  
用地交渉を進めていると  
のことでした。今後、早  
期に用地交渉が成立し、  
従来の事業費より大幅な  
抑制が確実に見込めれば  
2020年度までに整備  
したいと考えているとの  
報告でした。

平成30年度下水道建設改  
良事業の進捗状況につい  
て

下山口幹線(推進工法)  
において、非常に硬い岩  
盤に当たり工事が難航し、  
工期の延長が必要なこと。  
また、その後に金属製の  
仮設材(矢板)のような  
物を計上しなくてはならな  
い状況になったとの報告  
でした。そのため臨時会  
の開催を要請されました。  
議員からは、金属製の  
仮設材については、横須  
賀土木事務所と工事費用  
について協議すべきであ  
るとの指摘がありました。



議長 伊東圭介 記



## 表紙説明

新元号「令和」が発表され、花の木公園の柔らかい陽の光と桜の下で、新しい門出を迎えられたお二人に出会いました。子どもたちも、笑顔いっぱい遊んでいました。



### 議会交際費支出状況 (平成30年10月～平成31年3月)

内訳は次のとおりです。  
(詳しくは議会ホームページをご覧ください)

10月～3月			件数	金額
慶	祝	金	1	5,000
甲	慰	金	4	47,000
見	舞	金	0	0
会		費	10	82,000
接	遇	費	1	20,160
そ	の	他	6	61,470
合		計	22	215,630

### 平成31年第2回定例会は 議員選挙後の臨時会で 決定の予定です

議長 伊東 圭介  
議会広報常任委員会  
金崎 ひさ 山田 由美  
飯山 直樹 窪田 美樹  
待寺 真司 笠原 俊一  
土佐 洋子

議会だよりは音声データを作成しています。ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。  
(内線421)

### 録音版議会だより

### 議会より

傍聴席のスピーカーを追加で新しく入れることを検討します。

傍聴に来ましたが、大変聞きとりにくく、環境部長の声だけが聞こえました。ネットで見えるほうが余程聞きとれます。議員の方達もそうなのではないでしょうか。音響環境を整えてください。  
長柄Yさん

### 傍聴記

### 編集後記

私たち任期最後の議会だよりをお届けします。2年間「分かりやすい議会だより」になるよう心掛けて、編集作業を進めてまいりました。手に取って読んでいただけましたでしょうか。市民の皆さま方の代弁者として、議員が議会活動を進めている状況が、卒直にお知らせすることが使命と思っています。他自治体では、議員選

挙について、立候補者が定数割れをする深刻な状況とのニュースを目にします。議会不用論などの声も耳にします。  
葉山町議会はそのようなことにならないよう、二元代表制の一役を担っている、それぞれの議員が使命感を持って、真剣に取り組んでいる様子を、議会だよりを通して、お伝えできたとしたら幸いです。  
3月31日記  
委員長 金崎ひさ